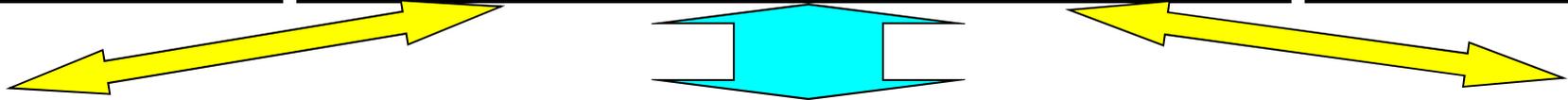


平成28年度 学力向上アクションプラン

園田小 学校

<p>学力調査結果等から見た学力向上についての課題</p>	<p>課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)</p>			<p>本年度の具体的な目標</p>
<p>○全国調査の結果から見られる課題 (1)各教科の状況 ・国語:文章の内容を理解し、条件に合わせてまとめたり、自分なりの思いや考えを表現する力。また、言語事項の習得。 ・算数:解答を導き出す過程を言葉や式を用いて説明したり、自分の考えを表現する力。 (2)質問紙調査 ・自分で計画を立てて家庭学習をする力。 ○保護者アンケートから見られる課題 ・「自ら宿題に取り組む等、家庭での学習習慣が身に付いている」の項目について、肯定的な回答割合が70%に達していない。</p>	<p>授業力向上への取組</p> <p>○講師を招聘して授業研究することにより、授業力の向上を図る。【(1)講師招聘支援を活用】 ○言語活動の充実のため、一人読み・音読などを中心とした授業づくりに取り組む【(1)講師招聘支援を活用】 ○書籍活用による教材研究の深化とワークシート等の作成により、授業改善を図る。【(5)学力定着支援を活用】</p>	<p>学習習慣定着に向けた取組</p> <p>○個別の学習課題に対応したきめ細かな指導のために、複数指導による支援を行う。【(3)授業補助支援を活用】 ○個々の学習状況に応じた指導の充実を図る。【新学習システムの活用】 ○個々の学力に応じた学習支援を行うことにより、学習習慣の定着を図る。【(4)放課後等学習支援を活用】 ○学習カードやワークシート等の活用により、自発的・自主的な学習態度の育成を図る。【(5)学力定着支援を活用】 ○読書力の育成を図る。(読書タイム、うち読書等)【(6)地域人材活用支援を活用】</p>	<p>その他の取組</p> <p>○毎日5校時開始前に帯タイムとして「基礎基本の時間」を設定するとともに漢字学習や計算学習などの取組内容について、学年等で統一し、通年同一内容とするなど、充実・徹底を図る。 ○週4回、朝の10分間読書タイムを確保し、読書量を増やすとともに、本に親しむ態度を育て、言語力、読解力の向上に努める。 ○放課後の個別指導の時間を月2回以上設ける。</p>	<p>○全国学力・学習状況調査 (1)各教科の状況 ・知識Aの平均正答率(全国平均との差-5ポイント以内) ・活用Bの平均正答率(全国平均との差-5ポイント以内) (2)質問紙調査(当てはまる+まあ当てはまる等) ・「授業がよくわかる」62%以上 ・家庭学習時間1時間以上60% ○保護者アンケート ・「自ら宿題に取り組む等、家庭での学習習慣が身に付いている」80%以上 ○児童一人当たりの読書量、年間60冊以上</p>



<p>校種間連携</p>	<p>活用する支援内容</p>	<p>家庭・地域との連携</p>												
<p>○夏季合同研修会の実施 ○6年生による中学校の授業体験</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>具体的内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)講師招聘支援</td> <td>○講師招聘(奈良女子大学特任教授 相田萬理子先生 1回) ○講師招聘(追手門学院小学校 多賀一郎先生 5回)</td> </tr> <tr> <td>(3)授業補助支援</td> <td>○国語、算数における同室複数指導 6h×25週</td> </tr> <tr> <td>(4)放課後等学習支援</td> <td>○放課後学習 中・高学年週1×25週 ○夏季休業期間 2h×7回</td> </tr> <tr> <td>(5)学力定着支援</td> <td>○学習支援に係るインク代等 ○授業改善のための書籍代</td> </tr> <tr> <td>(6)地域人材活用支援</td> <td>○読み聞かせボランティア 22人分</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	具体的内容	(1)講師招聘支援	○講師招聘(奈良女子大学特任教授 相田萬理子先生 1回) ○講師招聘(追手門学院小学校 多賀一郎先生 5回)	(3)授業補助支援	○国語、算数における同室複数指導 6h×25週	(4)放課後等学習支援	○放課後学習 中・高学年週1×25週 ○夏季休業期間 2h×7回	(5)学力定着支援	○学習支援に係るインク代等 ○授業改善のための書籍代	(6)地域人材活用支援	○読み聞かせボランティア 22人分	<p>○学力向上アクションプランの明示 ○「うち読」の実施による読書力の向上 ○学校・学年だより、ホームページ等の活用による学習習慣定着に向けた取組状況の発信及び啓発 ○学力調査結果等の公表</p>
支援内容	具体的内容													
(1)講師招聘支援	○講師招聘(奈良女子大学特任教授 相田萬理子先生 1回) ○講師招聘(追手門学院小学校 多賀一郎先生 5回)													
(3)授業補助支援	○国語、算数における同室複数指導 6h×25週													
(4)放課後等学習支援	○放課後学習 中・高学年週1×25週 ○夏季休業期間 2h×7回													
(5)学力定着支援	○学習支援に係るインク代等 ○授業改善のための書籍代													
(6)地域人材活用支援	○読み聞かせボランティア 22人分													